

②ボランティアの活躍のためには

はじめに

「ボランティア」の原則（原点）に対する確認

ボランティア活動とは、個人が自発的に決意、選択するものである。

(世界ボランティア宣言 1990)

1. 病院におけるボランティアの役割

- ・病院を利用する患者の満足に役立つ～安心と安らぎの存在
- ・病院と市民の橋渡しをする～コミュニケーションの推進
- ・病院と地域（コミュニティ）の橋渡しをする～開かれた病院作り

2. 病院ボランティアの活動内容

期待される役割	具体的活動内容	必要備品等
要支援者の介助、補助	障害者、高齢者、妊婦等の支援を必要とする 外来患者への車いす介助等	ユニフォーム (エプロン等)
外来患者の案内、手続き支援	外来患者への院内案内、新患・再来患者への 受付手続き等の支援	
入院患者のQOL維持 向上支援	入院患者の話し相手、傾聴、散歩付添い、読 み聞かせ、図書の整理、音楽療法の補助等	
環境整備	花壇の整備等	
コミュニケーションの推進	打ち合わせ・連絡調整	
コミュニティ活動の推進	同上、コンサート等の開催、作品展示	ピアノ・エレクトーン

3. ボランティアステーションの機能

- ・ボランティア活動の拠点～休憩、更衣、情報交換、ボランティア活動の調整、ボランティア専属事務
- ・コミュニケーションの拠点～情報交換、連絡調整
- ・コミュニティの拠点～情報収取・発信、連絡調整

4. ボランティア・ステーション（仮称）等の必要調度品、備品

- <ステーション> 給湯設備、更衣ロッカー、冷蔵庫、事務机、PC、プリンタ、書類入れ、応接机（相談兼用）、事務机、折畳み椅子、書棚
- <屋外倉庫> 手洗い設備、ホース等水遣り用具一式、掃除道具一式、
- <その他> 特設舞台、展示用レール

5. ボランティア・ステーション（仮称）等の必要規模と設置場所

- <ステーション> 最低_____㎡、エントランスホールの入口に出来るだけ近い場所
- <屋外倉庫> 最低_____㎡、_____
- <その他> 舞台_____㎡、メイン・エントランスホールの一角

6. その他

この討議資料はワークショップメンバーの榎尾 治良さまにご提案いただきました。